

4月の おすすめ本

＊福島県男女共生センター3階 図書室＊

『武器ではなく
命の水をおくりたい
中村哲医師の生き方』

【分類 1203/ミ】

宮田律/著

2021年 平凡社

戦乱の続くアフガニスタンの人びとを救うため、砂漠に農地を作り、平和への実現を行動で示してきた中村哲医師の生き方を見つめます。

『31cm

ヘアドネーションの

今を伝え、未来につなぐ』

【分類 4201/ジ】

Japan Hair

Donation&Charity/監修

岡見京子/取材・文

2021年 KuLaScip

様々な事情で髪の毛の悩みを持つ子どもたちへウィッグを提供する「ヘアドネーション」という活動について取材した一冊です。

さまざまな
支援活動



『難民に希望の光を
真の国際人
緒方貞子の生き方』

【分類 1203/ナ】

中村恵/著

2022年 平凡社

日本初、女性初の国連難民高等弁務官で、難民支援に尽力した緒方貞子氏の生涯をパーソナル・アシスタントとして共にした著者がまとめた本です。



『ふたごじてんしゃ物語』

【分類 2205/ナ】

中原美智子/著

2022年 苦楽堂

双子を出産した著者が自身の経験から、多胎育児に関する活動をおこない、会社起業・法人設立まで成し遂げる様をえがいた実際にあった物語です。



『「地方」と
性的マイノリティ
東北6県のインタビューから』

【分類 5201/ス】

杉浦郁子 前川直哉/著

2022年 青弓社

東北の性的マイノリティに関わる当事者・団体スタッフの語りをもとに性的マイノリティの実情や地域性について考察します。

